

千葉大学大学院 薬学研究院 マツモトキヨシ HD 寄附講座 開設記念講演会のご案内

拝啓 初夏の候、貴社におかれましては、ますますご繁栄のこととお喜び申し上げます。また平素はひとかたならぬご懇情を賜わり、厚くお礼申し上げます。

千葉大学大学院 薬学研究院では、産学連携による医薬品情報学講座を今年の4月1日付で設立いたしました。医薬品情報学とは、どのように医薬品情報を創出、収集、伝達、評価、活用すべきかについて幅広く調査研究を行う分野であります。新しい分野ではありませんが、近年の高齢化社会への急速な移行や皆保険制度の弱体化にともない推進されているセルフメディケーションに見られるように、特に医薬品の適正使用におけるこの研究分野の重要性が認識されてきています。

私どもの寄附講座の開講を記念して、以下の内容で今回講演会を行います。ご多忙とは存じますが、在宅医療やセルフメディケーションにおける医薬品の適正使用の重要性および課題について最前線で活躍される専門家の方々のお話が聞けるよい機会でございますので、ぜひご出席くださるよう、よろしくお願い申し上げます。

敬具

千葉大学大学院 薬学研究院 マツモトキヨシ HD 寄附講座
株式会社 マツモトキヨシホールディングス

記

期日：平成 25 年 7 月 4 日(木) 午後 3 時から午後 6 時 30 分まで

会場：千葉大学 薬学部 120 周年記念講堂 (医薬系総合研究棟 II 期棟 1 階)

〒260-8675 千葉市中央区亥鼻 1-8-1

開催要項：

挨拶： 千葉大学学長 齋藤 康

： マツモトキヨシホールディングス会長兼社長 松本南海雄

講演 1： 厚生労働省政策統括官付情報政策担当参事官室 室長補佐／

北海道大学大学院保健科学研究院 客員准教授 中安 一幸 先生

「EMR(Electronic Medical Record)による医薬品情報提供の課題」

講演 2： 千葉県薬剤師会薬事情報センター長 飯嶋 久志 先生

「医療アウトカムの向上と薬剤師～薬剤師機能と医薬品情報をいかに活用するか～」

講演 3： 慶應義塾大学薬学部 医薬品情報学講座 教授 望月 眞弓 先生

「OTC 薬の適正使用と副作用情報」

※ 入場無料

席数に限りがございますので本講演会に参加ご希望の方は、できる限り事前のお申し込みをお願い致します。お申込み、お問い合わせは医薬品情報学講座までご連絡ください。

(電話/FAX：043-226-2861、E-mail：hito@chiba-u.jp)

共催：千葉県薬剤師会 (参加者には日本薬剤師研修センターより 2 単位が認定されます。)